

House Design

愛犬と安全・健康・快適に暮らす 住まいの工夫

大切な家族だから、住まいの建て替えやリフォームの際には、愛犬の安全・健康・快適性にも配慮したいものです。そこで、愛犬もゴキゲンの理想の住まいを手に入れたご家族に、その工夫をお聞きしました。

お宅訪問シリーズ
vol.05

ONE
HOUSE



愛犬への思いを
カタチにした、
理想の住まいができました!

新潟県新潟市 1邸
イタリアン・グレーハウンド3頭とお住まい
ワンちゃん…ルーク10歳♂
チッポ8歳♀
オッタヴィオ2歳♂

骨をうずめる覚悟で新築!

2年前に横浜から新潟にきた当初はマンション住まい。床がツルツル滑るため、家の中は玄関にいたるまで全てカーペットを敷いていました。これではあまり不憚すぎると、新潟に骨をうずめる覚悟でマイホームを持つことにしたのです。

そんなわけで、我が家の愛犬をご紹介します!長女のチッポは8歳、次いで10歳の長男ルークと年の離れた2歳の弟オッタヴィオの仲良し(?)3頭です。実はオッタヴィオとチッポは実の姉弟なんです。3頭とも太陽の光が燦々と降り注ぐイタリア出身の「イタリアン・グレーハウンド」。せめて天気の良い日は外で思いっきり遊ばせてあげたいとこだわったのが、家屋を取り囲

むように配置した「ドッグラン」。フェンスもケガをしないよう安全設計にしました。

愛情たっぷり住まいの工夫!

一方、家の中にいてもドッグランで駆け回る3頭に目が届くよう、リビングは庭を見渡せる位置に。ワンちゃんの出入りもスムーズで、リビングにいても伸び伸び過ごせるよう広々設計です。

また、イタリアン・グレーハウンドは足を痛めやすい犬種です。すでに3頭のうち2頭は骨折も経験済み!マンション住まいの頃は、滑るたびにヒヤヒヤしていましたが、工務店の営業さんに相談し、新しい家の床は滑りにくいシストS+ワンを採用しました。念のためにソファから飛び降りる部

分にはカーペットを敷きましたが、リビングも廊下も滑りにくくなってひと安心!傷も付きにくいので、私たちにもウレシイ限りです!

ほかにニオイ対策のための個室トイレや家の中でも落ち着けるドッグスペースを作るなど、ワンちゃんたちの暮らしを中心に考えた設計で大満足の我が家になりました!



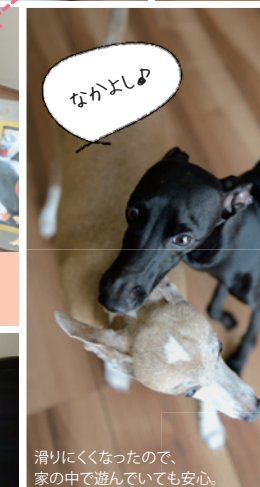
ソファの前だけじゅうたんを敷いて、飛び降りによる骨折予防対策をしています。



オッタヴィオお気に入りのベッド。



愛犬たちの思い出の写真。ドッグスペースの上部にもシストS+ワンを使い、床とカラーコーディネートしました。



滑りにくくなったので、家の中で遊んでいても安心。



引き戸の奥がトイレスペース。天井にはニオイ対策として換気扇を設置しています。※共に竣工前の撮影



日当たりの良いリビングの一角に作られたドッグスペース。囲まれた感じがワンちゃんに安心感を与えます。



トイレは個室!リビングから洗面所に行く途中にレイアウトされたワンちゃん用トイレスペース。1畳ほどのスペースがトイレになっており、寝室とリビングの2方向から出入りが可能。汚れ対策に腰壁も設置しました。

